

平成24年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 トリケミカル研究所
 コード番号 4369 URL <http://www.trichemical.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斎藤 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 砂越 豊

四半期報告書提出予定日 平成23年6月14日

TEL 0554-63-6600

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年1月期第1四半期の連結業績(平成23年2月1日～平成23年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年1月期第1四半期	1,019	38.2	121	149.3	113	118.6	67	115.7
23年1月期第1四半期	737	57.9	48	—	51	—	31	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年1月期第1四半期	9.48	9.11
23年1月期第1四半期	4.42	4.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年1月期第1四半期	4,178	2,358	56.5	333.40
23年1月期	3,993	2,323	58.2	328.33

(参考) 自己資本 24年1月期第1四半期 2,358百万円 23年1月期 2,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年1月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年1月期	—	—	—	—	—
24年1月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 有

3. 平成24年1月期の連結業績予想(平成23年2月1日～平成24年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,962	36.4	167	91.9	159	108.7	95	25.0	13.43
通期	4,000	25.3	287	21.6	272	25.9	163	5.2	23.04

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 24年1月期1Q 7,160,160株 23年1月期 7,160,160株

② 期末自己株式数 24年1月期1Q 84,922株 23年1月期 84,922株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 24年1月期1Q 7,075,238株 23年1月期1Q 7,039,232株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、主に新興国の成長に支えられた海外需要の持ち直しを背景に、輸出、生産活動におきましても回復の動きを徐々にみせており、市場環境は緩やかながら改善傾向にありました。

しかしながら、3月11日に発生した東日本大震災により、地震、津波による被災地域の直接的な被害だけでなく、電力供給事情の悪化やサプライチェーンの損壊の懸念などを通じて、個人消費、企業活動ともに、わが国経済に対する先行きの不透明感が急速に高まってまいりました。

当社グループの主要な販売先であります半導体業界等におきましても、国内におきましては一部に震災による被害の影響もあったものの、最終製品の世界的な需要増加を背景に、徐々に震災前の状況を取り戻しつつありました。

このような状況下、当社グループにおきましては、経営全般にわたる徹底した効率化施策を推進するとともに、太陽電池等、新規分野への化学材料の販売に注力し、売上高の回復と収益力の向上を推進する一方、円滑に顧客への供給責任を全うするべく努力してまいりました。

その結果、売上高は、1,019,746千円(前年同期比38.2%増)となり、営業利益は121,431千円(同149.3%増)、経常利益は113,505千円(同118.6%増)、四半期純利益は67,059千円(同115.7%増)となりました。

当社及び連結子会社の事業は、半導体等製造用高純度化学化合物事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末比204,587千円増加し、2,110,863千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が減少した一方で、受取手形及び売掛金が増加したこと、原材料及び貯蔵品が増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、同19,489千円減少し、2,067,589千円となりました。その主な要因は、減価償却が進んだことにより有形固定資産の残高が減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、同171,382千円増加し、1,521,799千円となりました。その主な要因は、原材料等の仕入の増加に伴う買掛金の増加、及び賞与引当金の増加によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、同22,163千円減少し、297,751千円となりました。その主な要因は、長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、同35,878千円増加し、2,358,902千円となりました。その主な要因は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加が配当金の支払いによる減少を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を踏まえ、平成23年3月15日付「平成23年1月期決算短信」において未定としておりました、平成24年1月期(平成23年2月1日～平成24年1月31日)の業績予想及び期末配当予想を公表いたしました。

詳細につきましては、平成23年5月31日付「平成24年1月期業績予想及び期末配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 繰延税金資産の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに、前連結会計年度末以降の経営環境等の変化や一時差異等の発生状況の変動による影響を加味したものを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しております。これによる損益への影響はありません。

② 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これによる損益への影響はありません。

③ 表示方法の変更

(四半期連結損益計算書関係)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令」(内閣府令第5号 平成21年3月24日)の適用に伴い、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年4月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	319,119	406,419
受取手形及び売掛金	1,347,915	1,150,861
商品及び製品	17,430	19,143
仕掛品	120,784	110,880
原材料及び貯蔵品	252,382	186,660
その他	55,455	34,311
貸倒引当金	△2,224	△1,998
流動資産合計	2,110,863	1,906,275
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,081,229	1,081,229
減価償却累計額	△421,287	△408,004
建物及び構築物 (純額)	659,941	673,224
機械装置及び運搬具	684,643	680,866
減価償却累計額	△372,586	△356,464
機械装置及び運搬具 (純額)	312,057	324,402
工具、器具及び備品	900,347	852,070
減価償却累計額	△554,699	△517,652
工具、器具及び備品 (純額)	345,647	334,417
土地	608,641	608,641
その他	48,084	46,060
減価償却累計額	△8,716	△7,353
その他 (純額)	39,368	38,706
有形固定資産合計	1,965,656	1,979,393
無形固定資産		
投資その他の資産	7,154	7,465
その他	99,664	105,108
貸倒引当金	△4,884	△4,887
投資その他の資産合計	94,779	100,220
固定資産合計	2,067,589	2,087,079
資産合計	4,178,453	3,993,355

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年4月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	156,061	85,141
短期借入金	900,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	141,040	145,264
未払法人税等	65,435	35,035
賞与引当金	73,345	36,121
その他	185,917	148,854
流動負債合計	1,521,799	1,350,416
固定負債		
長期借入金	276,590	304,840
退職給付引当金	5,195	3,999
その他	15,966	11,075
固定負債合計	297,751	319,915
負債合計	1,819,551	1,670,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	741,682	741,682
資本剰余金	642,682	642,682
利益剰余金	1,032,480	1,000,797
自己株式	△22,089	△22,089
株主資本合計	2,394,756	2,363,073
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,990	△7,197
為替換算調整勘定	△29,863	△32,852
評価・換算差額等合計	△35,854	△40,049
純資産合計	2,358,902	2,323,023
負債純資産合計	4,178,453	3,993,355

(2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)
売上高	737,937	1,019,746
売上原価	414,310	660,407
売上総利益	323,627	359,339
販売費及び一般管理費	274,924	237,907
営業利益	48,702	121,431
営業外収益		
受取利息	66	47
為替差益	8,246	1,611
その他	761	335
営業外収益合計	9,074	1,994
営業外費用		
支払利息	4,691	3,575
持分法による投資損失	983	6,302
その他	190	42
営業外費用合計	5,864	9,920
経常利益	51,912	113,505
税金等調整前四半期純利益	51,912	113,505
法人税、住民税及び事業税	1,068	64,239
法人税等調整額	19,759	△17,793
法人税等合計	20,828	46,445
少数株主損益調整前四半期純利益	—	67,059
少数株主利益	—	—
四半期純利益	31,084	67,059

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	51,912	113,505
減価償却費	64,623	68,127
持分法による投資損益(△は益)	983	6,302
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△167	220
退職給付引当金の増減額(△は減少)	999	1,195
受取利息及び受取配当金	△66	△47
支払利息	4,691	3,575
有形固定資産除売却損益(△は益)	10	—
売上債権の増減額(△は増加)	71,348	△196,921
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,433	△73,806
仕入債務の増減額(△は減少)	40,814	70,708
未払又は未収消費税等の増減額	△697	△11,851
未収入金の増減額(△は増加)	△37	531
未払費用の増減額(△は減少)	△4,686	8,036
その他の流動資産の増減額(△は増加)	817	△47
その他の流動負債の増減額(△は減少)	24,155	76,140
その他	1,736	△1,091
小計	245,004	64,578
利息及び配当金の受取額	66	3,281
利息の支払額	△5,259	△3,166
法人税等の支払額	△1,902	△31,476
営業活動によるキャッシュ・フロー	237,908	33,217
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△299	△299
有形固定資産の取得による支出	△27,576	△55,672
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,876	△55,972
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	—
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△54,873	△32,474
リース債務の返済による支出	△1,154	△1,431
自己株式の取得による支出	△9,646	—
配当金の支払額	△7	△31,552
財務活動によるキャッシュ・フロー	134,319	△65,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	540	902
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	344,891	△87,309
現金及び現金同等物の期首残高	142,603	405,930
現金及び現金同等物の四半期末残高	487,494	318,620

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年2月1日 至 平成22年4月30日)

当社及び連結子会社の事業は、半導体製造用高純度化学化合物事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年2月1日 至 平成22年4月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	697,299	40,637	737,937	—	737,937
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	39,274	—	39,274	(39,274)	—
計	736,573	40,637	777,211	(39,274)	737,937
営業利益	50,390	2,540	52,930	(4,228)	48,702

(注) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年2月1日 至 平成22年4月30日)

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	22,077	199,421	21,738	243,236
II 連結売上高(千円)	—	—	—	737,937
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	3.0	27.0	3.0	33.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 北米……米国
- (2) アジア……台湾、韓国
- (3) その他の地域……イスラエル、アイルランド

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

当社及び連結子会社の事業は、半導体等製造用高純度化学化合物事業並びにこれらの付帯業務の単一事業であるため、記載を省略しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。